

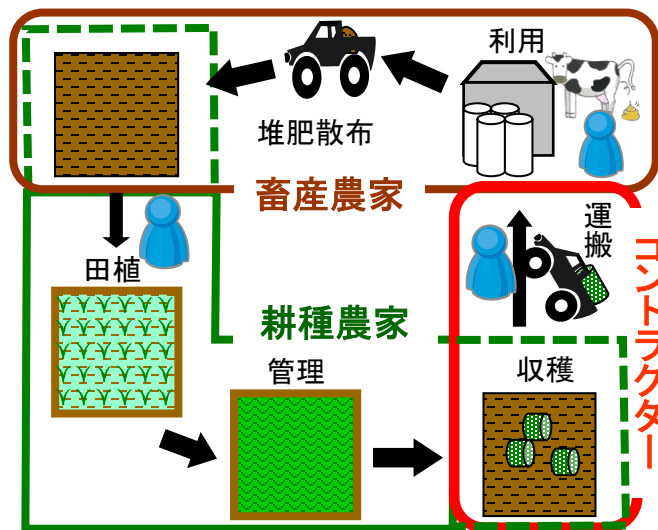
【酪農】（兵庫県 JA兵庫六甲、増田牧場）

- JA兵庫六甲は、管内の畜産農家と耕種農家（集落営農組織、個人農家）をマッチングし、神戸市、三田市、宝塚市にて87.9haの稲WCSの供給システムを確立。
- 飼料用稲専用収穫機2台、ラッピングマシン4台をJA兵庫六甲が所有し、子会社の（株）ジェイエイファーム六甲を中心にコントラクターが収穫、運搬の作業を実施。
- 供給先の増田牧場では、搾乳牛に7kg/日/頭を通年給与（分離給与）。稲WCSに切り替える際には時間をかけて給与量を増やすなど工夫。
- 稲WCSは、嗜好性に優れ、輸入牧草より低コストな粗飼料であることから、酪農経営の安定に不可欠な存在。

生産の取組

【JA兵庫六甲管内耕種農家等】

- 取組面積：87.9ha
- 生産体系
 - ・JA兵庫六甲が、管内の畜産農家と耕種農家をマッチングし、稲WCSの供給システムを確立。
 - ・収穫・調製・運搬は、コントラクターである（株）ジェイエイファーム六甲が中心に担当。



家畜への給与

【増田牧場】

- 畜種・頭数：乳牛（経産牛）61頭
- 給与量：7kg/日/頭
- 給与時に注意していることや工夫等
 - ・稲WCSへの切替時は、時間をかけて給与量を増やす。
- （ 稲WCSは、嗜好性が高い一方で繊維の消化が遅く、切替え時に急激に給与量を増やすと、牛が食滞気味になるため。 ）
- 給与の効果
 - ・稲WCSは、乾草換算（水分14%）で30円/kg程度で、輸入牧草より18円/kg程度低コスト。

取引条件
4層巻き
牧場渡し

購入代金
10円/kg
堆肥の還元